

カリキュラム・授業内容・モデル時間割(2019年度以前/2020年度以降)

カリキュラム・授業内容

【2019年度以前】

日本語授業

〔一般日本語〕

総合日本語

初級

【レベル】初級前期～初級後期

【主教材】『みんなの日本語初級』I II 本冊、翻訳文法解説、付属 CD、ほか

【副教材】『みんなの日本語初級 I / II 聴解タスク 25』『みんなの日本語初級 I / II 初級で読めるトピック 25』ほか

【学習内容】初級文型と語彙の導入・練習を行う。また会話、聴解、読解練習を行う。原則として直接法による授業を行う。コミュニケーションな口頭練習を多用し、コミュニケーション能力の育成を図る。会話練習では必要に応じて看護・介護の場面を採り入れる。国家試験を意識し、早い段階からある程度まとまった読解文の練習を行う。

【評価】復習テスト、大テスト

中級

【レベル】中級前期～中級後期

【主教材】『みんなの日本語中級』I II 本冊、翻訳文法解説、付属 CD、ほか

【副教材】『新毎日の聞き取り 50 日』等

【学習内容】中級文型と語彙の導入・練習を行う。また会話、聴解、読解をバランス良く学習する。読解では医療・福祉関係の資料など、現代日本の看護・介護事情を学ぶ教材も取り入れる。

【評価】復習テスト、大テスト

かな・漢字

初級

【主教材】『一人で学べるひらがな・カタカナ』、『みんなの日本語初級漢字英語版』I II

【学習内容】ひらがな、カタカナを学習する。その後、基本的な 400 字程度の漢字の意味・読み方・書き方と、それに付随する漢字語彙を学習する。

【評価】大テスト

中級

【主教材】『留学生のための漢字の教科書 中級 700 改訂版』国書刊行会(インドネシアのみ)

【学習内容】基本的な 500～800 字程度の漢字の意味・読み方・書き方と、それに付随する漢字語彙を学習する。

【評価】大テスト

〔専門日本語〕

ケア基礎語彙

【主教材】『ケア基礎語彙』(国際交流基金関西国際センター作成)

【学習内容】看護・介護の仕事に関する基本的な身体表現などの語彙・表現を学ぶ。声かけ表現は簡単なロールプレイで練習する。

〔自律学習〕

【学習内容】

- 候補者自身の日本語能力について、振り返る。
- 「振り返りシート」を用い、学習内容と自分の習得状況について、定期的に振り返る。
- 学習の成果物を「ポートフォリオ」として整理し、記録を残す姿勢を養う。
- 基本的な予習復習のやり方を身につける。
- 効果的な学習方法、学習スタイルについて、情報交換する。
- 教師が状況に応じて個別に学習相談を行う。
- 自己目標と自分の学習計画を立てる。
- 研修終了後、国内研修までの期間の学習計画を立てる。

社会文化理解

〔日本事情〕

【内容】日本の地理、気候、交通、社会制度等、基本的な日本事情について、必要に応じて現地語、または現地語の通訳を介して、可能な範囲でインタラクティブな参加型の授業を心がける。

【テーマ例】「生活環境：交通・買い物」「日本人の生活・宗教観」「日本の地理：地形と気候・自然」等

〔日本語運用と文化理解〕

【内容】授業で習った日本語を活用して、日本事情・日本文化への理解のための活動を行う。例えば、グループでテーマを設定して調べた結果を発表する。

【テーマ例】「グループ調べ学習」「朗読発表会」「日本語コンテスト」等

〔看護介護事情〕

【内容】日本の看護・介護事情の講義を行う。

【テーマ例】「介護の概要」「日本の看護師・介護福祉士の仕事と職場」等

【2020 年度以降】

日本語授業

〔一般日本語〕

総合日本語

初級

【レベル】初級前期～初級後期

【主教材】『[まるごと日本のことばと文化](#)』入門(A1)・初級 1(A2)・初級 2(A2)各「かつどう」「りかい」、『言語知識(オリジナル教材)』

【副教材】『[JF にほんご e ラーニング みなと](#)』日本語コース等

【学習内容】日常場面での会話を聞き、トピックに合った語彙を使って話す練習を行う。また、会話に出てきた句型練習、読解練習、さらには作文練習も行い、総合的なコミュニケーション能力の育成を図る。

【評価】テスト、平常点

中級

【レベル】中級 1～中級 2

【主教材】『[まるごと日本のことばと文化](#)』初級 2(A2)各「かつどう」「りかい」・初中級(A2/B1)・中級 1(B1)、『言語知識(オリジナル教材)』

【副教材】『[JF にほんご e ラーニング みなと](#)』日本語コース等

【学習内容】身近で関心のある話題について、会話、文法、聴解、読解をバランス良く学習する。

【評価】テスト、平常点

かな・漢字

初級

【主教材】『[まるごと日本のことばと文化](#)』入門(A1)・初級 1(A2)・初級 2(A2)各「りかい」

【副教材】『漢字プラス(オリジナル教材)』

【学習内容】ひらがな、カタカナを学習する。その後、基本的な 400 字程度の漢字の意味・読み方・書き方と、それに付随する漢字語彙を学習する。

【評価】テスト

中級

【主教材】『[まるごと日本のことばと文化](#)』初級 2(A2)「りかい」・初中級(A2/B1)・中級 1(B1)

【副教材】『新完全マスター漢字 日本語能力試験 N3』、『漢字プラス(オリジナル教材)』

【学習内容】基本的な 500～700 字程度の漢字の意味・読み方・書き方と、それに付随する漢字語彙を学習する。

【評価】テスト

〔専門日本語〕

ケア基礎語彙

【主教材】『ケア基礎語彙』(国際交流基金関西国際センター作成)

【学習内容】看護・介護の仕事に関する基本的な身体表現などの語彙・表現を学ぶ。声かけ表現は簡単なロールプレイで練習する。

〔自律学習〕

【内容】

- 候補者自身の日本語能力について、振り返る。
- 「振り返りシート」を用い、学習内容と自分の習得状況について、定期的に振り返る。
- 学習の成果物を「ポートフォリオ」として整理し、記録を残す姿勢を養う。
- 基本的な予習復習のやり方を身につける。
- 効果的な学習方法、学習スタイルについて、情報交換する。
- 教師が状況に応じて個別に学習相談を行う。
- 自己目標と自分の学習計画を立てる。
- 研修終了後、国内研修までの期間の学習計画を立てる。

社会文化理解

〔日本事情〕

【内容】日本の地理、気候、交通、社会制度等、基本的な日本事情を学ぶ。必要に応じて現地語、または現地語の通訳を介して、可能な範囲でインタラクティブな参加型の授業を行う。

【テーマ例】「生活環境：交通・買い物」「日本人の生活・宗教観」「日本の地理：地形と気候・自然」等

〔日本語運用と文化理解〕

【内容】授業で習った日本語を活用して、日本事情・日本文化への理解のための活動を行う。例えば、グループでテーマを設定して調べた結果を発表する。

【テーマ例】「調べ学習」等

〔看護介護事情〕

【内容】日本の看護・介護事情の講義を行う。

【テーマ例】「介護の概要」「日本の看護師・介護福祉士の仕事と職場」等

モデル時間割

【2019 年度以前】

時 限	月	火	水	木	金
1	総合日本語	総合日本語	総合日本語	総合日本語	総合日本語
2					
3					
4	自律学習支援	自律学習支援	自律学習支援	自律学習支援	漢字
5	漢字	漢字	漢字	漢字	社会文化理解
6	総合日本語	総合日本語	総合日本語	総合日本語	
7					

【2020 年度以降】

時 限	月	火	水	木	金
1	課題学習 (eラーニング等)	漢字	課題学習 (eラーニング等)	漢字	課題学習 (eラーニング等)
2		総合日本語		総合日本語	
3					
4	自律学習	自律学習	自律学習	自律学習	自律学習
5	漢字	課題学習 (eラーニング等)	漢字	課題学習 (eラーニング等)	漢字
6	総合日本語		総合日本語		総合日本語
7		社会文化理解			

※授業は2部制で運営

※「課題学習(eラーニング)」の時間は、候補者はオンラインコース「みなと」や他のオンライン教材で、予習や課題をして自習による授業参加準備をする→非同期型

※授業の時間は、候補者はオンラインクラス授業で、会話練習や理解の確認、また理解や口頭能力を高めるための練習をする→同期型

※言語知識のインプットおよび簡単な練習は予習(自習)し、アウトプットはクラス授業で行う→反転授業